

令和3年度

市町村議会議員研修 [3日間コース] 社会保障・社会福祉

今回は、地域医療、介護保険、児童虐待、ひきこもり、地域共生社会をテーマに取り上げて3日間の研修を実施します。

現在、「2025年問題」や「2040年問題」等、かつて経験したことのない少子超高齢・人口減少社会に対応した社会保障・社会福祉の見直しが求められています。

本研修では、現在の状況や制度を理解したうえで、地域医療、介護保険、児童虐待、ひきこもり、地域共生社会に関する講義や事例などを通して、今後、地域としてどのような仕組みづくりを進めていくことができるのかなどについて考えます。

※本研修は、全国市議会議長会及び全国町村議会議長会との共催で実施します。

開催要領

日 程

令和3年7月12日(月)～7月14日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

令和2年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉(令和2年7月20日～22日実施)を受講された方も申し込みいただけますが、より多くの方に受講いただくため、申し込み人数によっては受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年5月31日(月)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。

※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

7月
12日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~15:00

講義 社会保障制度の動向

駒澤大学法学部 教授 原田 啓一郎 氏

3日間の最初の講義として、社会保障政策についてご講義いただきます。

15:20~17:00

講義 地域医療の現状と課題

国際医療福祉大学大学院 教授 島崎 謙治 氏

人口構造の変容やコロナの蔓延など医療をめぐる環境が変化するなかで、医療機関の再編や医師の確保、医療と介護の連携など医療提供に関する課題について、事例を交えてご講義いただきます。

17:30~

交流会 ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:40

講義 介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割

ニッセイ基礎研究所 主任研究員 三原 岳 氏

要介護リスクをカバーする仕組みとして生まれた介護保険制度について、20年に及ぶ歴史と現状、課題などを学びます。特に介護保険が「地方分権の試金石」と呼ばれた点、今も「地域包括ケア」が論じられる中で地域の自主性が求められる点について、行政や住民、専門職、民間企業が連携する事例を交えつつ、市町村の役割をご講義いただきます。

11:00~12:40

講義 児童虐待への対応

日本大学危機管理学部危機管理学科 准教授 鈴木 秀洋 氏

児童虐待の社会的背景やその実態、また関係機関の連携のあり方や虐待から子どもたちを守るために求められる支援策等について、事例を交えながらご講義いただきます。

13:40~15:20

講義 ひきこもりにおける地域支援の真価

山口大学大学院医学系研究科 教授 山根 俊恵 氏

日本におけるひきこもりの現状と課題におけるひきこもり支援の在り方(山根モデル)についてご紹介いただき、これからの地域での取組について考えます。また立ち上げられたNPO法人「ふらっとコミュニティ」での事例を交えながらご講義いただきます。

15:40~17:00

演習 意見交換

テーマごとに小グループに分かれ、地域の現状や課題等について意見交換をします。
テーマ：地域医療、介護保険、児童虐待、ひきこもり、地域共生社会

9:00~10:40

講義 地域共生社会の実現に向けて

日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田 正樹 氏

人口減少をはじめとする社会構造の変化により地域課題が複雑化する中、誰もが自分らしく暮らしていくために地域共生社会の実現が求められています。包括的支援体制の構築、地域福祉計画など市町村に求められる役割についてお話しいたします。

11:00~12:00

演習 意見交換・発表

日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田 正樹 氏

前日の意見交換の内容をグループ毎に発表し、講師よりコメントをいただきます。

12:00~12:15

閉講・事務連絡

令和3年

7月
14日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。